

報道関係者 各位

Press Release No. PR-2021006N

発信元：日本ソフトウェア株式会社

発信日：2021年11月24日

DXビジネス強化のため、IBMビジネス・パートナー契約を締結

日本ソフトウェア株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：矢島 博）と、日本アイ・ビー・エム株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 執行役員：山口 明夫）は、日本ソフトウェア株式会社のデジタルトランスフォーメーションビジネス強化のため、2021年10月、日本アイ・ビー・エム株式会社とIBMビジネス・パートナー契約の締結を致しました。

DXビジネス強化の背景

■ DXビジネス強化に向けた背景

日本ソフトウェア株式会社における新成長基盤研究を実施している中で、DX基盤としての日本アイ・ビー・エム株式会社のCloud技術の活用、クラウドAIを活用した各種サービスの追加を行い、日本ソフトウェア株式会社の既存サービスと組み合わせる事により、更なるDXビジネス拡大が可能であると判断し、日本アイ・ビー・エム株式会社とIBMビジネス・パートナー契約の締結を行う運びとなりました。

DXビジネスの強化策

■DX基盤としてIBM Cloudの活用

DX基盤として、最もオープンでセキュアなビジネス向けパブリック・クラウドであるIBM Cloudを選定し、下記3点の強みを評価し、採用に至りました。

(1) Enterprise Grade

- ✓次世代インフラによる高可用・高性能・高機能なクラウドサービス
- ✓VMware、SAP、AIX、IBM iなどミッションクリティカル・システムをクラウドに移行

- ✓マルチ・ゾーン・リージョンやデータセンター、アクセス拠点の拡大
- ✓金融業界向けクラウドをはじめとした、業界向けクラウド

(2) Secure & Compliant

- ✓業界最高準の暗号化技術の対応 FIPS 140-2 Level 4
- ✓データ保護、通信、処理のあらゆる瞬間を暗号化して保護
- ✓クラウドネイティブなサービスにおいても環境の Isolation が可能
- ✓ISO など国際標準だけではなく、FISC などにも対応

(3) Cloud Services Anywhere

- ✓オープンテクノロジーコアに提供されている各種サービス
- ✓標準化され、可搬性に優れた IBM Cloud サービスおよび
Kubernetes / Red Hat OpenShift
- ✓一貫した分散型クラウド
IBM Cloud Satellite
- ✓ハイブリッド・マルチクラウドでの CI / CD

■ AI を活用した各種サービスの活用

機能ごとに部品化し提供を行っている、IBM Watson API を選定し、日本ソフトウェア株式会社が提供している、各種ソリューションやお客様要件での構築を行うアプリケーションに対して、各種サービスを Web API で提供可能であり、その点を評価して、採用に至りました。Watson API は数多くのサービスがございますが、代表的なサービスを以下にご紹介します。

(1) 照会応答

- ✓ Watson Assistant
アプリケーションに自然言語インターフェイスを追加して、エンドユーザとのやり取りを自動化

(2) 知識探索

- ✓ Discovery
先進的な洞察エンジンを利用して、データの隠れた価値を解明し、回答やトレンドを発見する

✓ **D i s c o v e r y N e w s**

D i s c o v e r y 上に実装され、エンリッチ情報も付加された
ニュースに関する公開データセット

✓ **N a t u r a l L a n g u a g e U n d e r s t a n d i n g**

テキストに意味付けを行う。

✓ **K n o w l e d g e S t u d i o**

コーディングなしに、業務知識から生成した機械学習モデルで、
非構造テキストデータから洞察を取得

(3) 音声

✓ **S p e e c h t o T e x t**

音声をテキスト文書に変換する

✓ **T e x t t o S p e e c h**

テキスト文書を音声に変換する

(4) 言語

✓ **L a n g u a g e T r a n s l a t o r**

自然言語テキストについて他言語へ翻訳を行う

✓ **N a t u r a l L a n g u a g e C l a s s i f i e r**

テキスト文章の分類を行う

今後のサービス活用予定

■ 今後のサービス活用予定

I B M C l o u d は、オンプレミスからクラウドへの移行を検討されているお客様で
特に A I X や I B M i (A S 4 0 0) ユーザ様に対して、積極的にご提案を進めさせて
頂きたいと考えております。クラウド移行の簡便さを考慮したご提案が可能になります。
また、W a t s o n A P I に関しては、Dynamics365 CRM 領域において、コールセンター
業務における、音声↔テキストへの組込みや、データ分析における各種利用等を中心
にお客様への付加価値提案を目指してサービスの提供を行わせて頂ければと考えております。
日本ソフトウェア株式会社における、DX ビジネスの更なる強化を図ってまいります。
お客様の課題解決のために、サービス品質の向上とあわせて対応を進めさせていただきます。

日本アイ・ビー・エム株式会社

日本 IBM は、世界 175 カ国以上でビジネスを展開する IBM コーポレーションの日本法人で、基礎研究をはじめ、ビジネス・コンサルティングから、IT システムの構築、保守まで一貫したサービスの提供や、先進的でより高付加価値なハイブリッドクラウドや AI ソリューションの提供を通じて、お客様の企業変革や DX を支援しています。

ホームページ : <https://www.ibm.com/jp-ja>

日本ソフトウェア株式会社

日本ソフトウェア株式会社は、『経営と情報』のプロフェッショナルとして経営革新を推進するコンサルタント会社です。経営革新のための方法論を体系化して、高水準の情報システム技術・コンサルティングノウハウと長年にわたる豊富な経験をベースに、革新のデザインからその実現に至るまで、一貫したサービスをご提供して、数多くのクライアント様を真の成功へと導く創造的革新のパートナーです。

ホームページ : <https://www.nsk-japan.co.jp/>

連絡先

ご質問・ご相談・資料請求はメール・フォームをご利用ください。

<https://www.nsk-japan.co.jp/form/contact/index.php>

日本ソフトウェア株式会社

マーケティングチーム

プレスリリース担当

TEL : 03-5833-7631

Email : marketing@nsk-japan.co.jp

商標および登録商標の取扱い

※本プレスリリースに記載されている当社の会社名・ロゴなどは当社の商標または登録商標になります。

※IBM、IBM Cloud、IBM Cloud Satellite、IBM Watson は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corp.の商標です。

※Red Hat ならびに OpenShift は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc.およびその子会社の商標または登録商標です。

※本プレスリリースに記載されている会社名・製品名・サービス名・ロゴなどには必ずしも商標表示（TM、®）を付記しておりません。

以 上